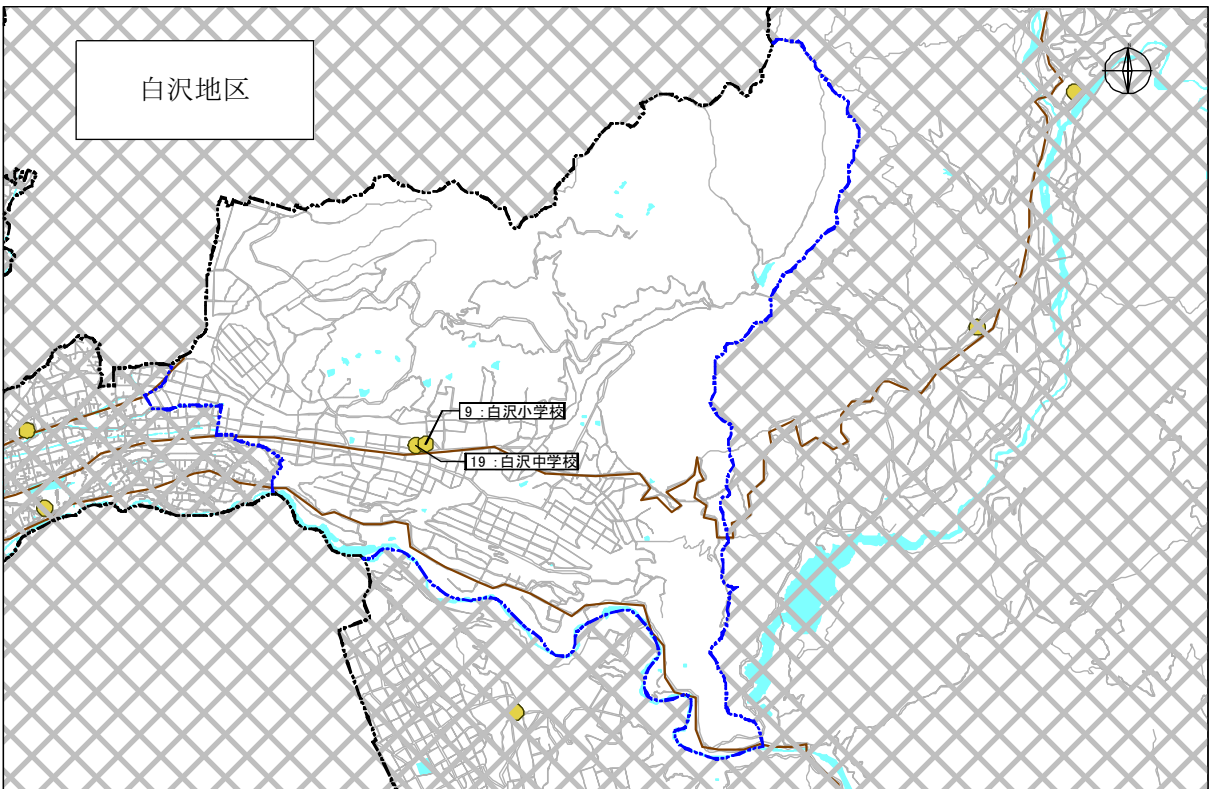
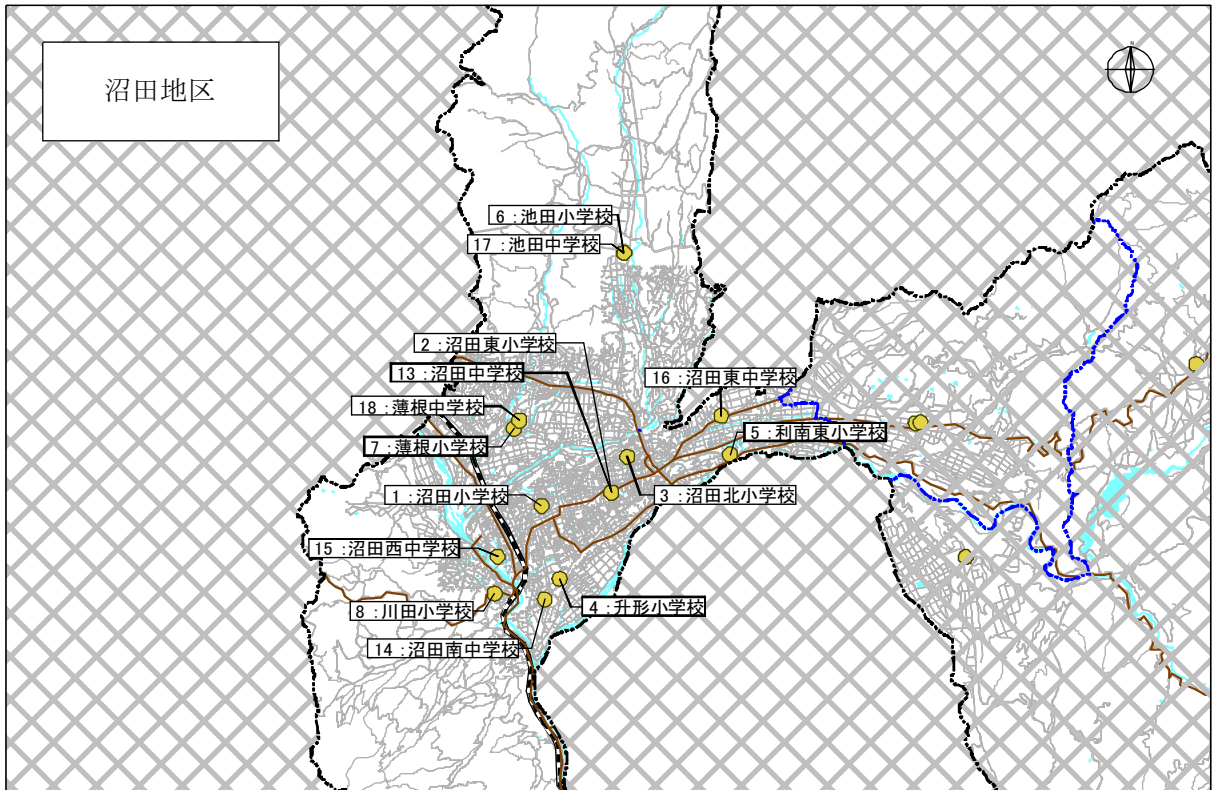
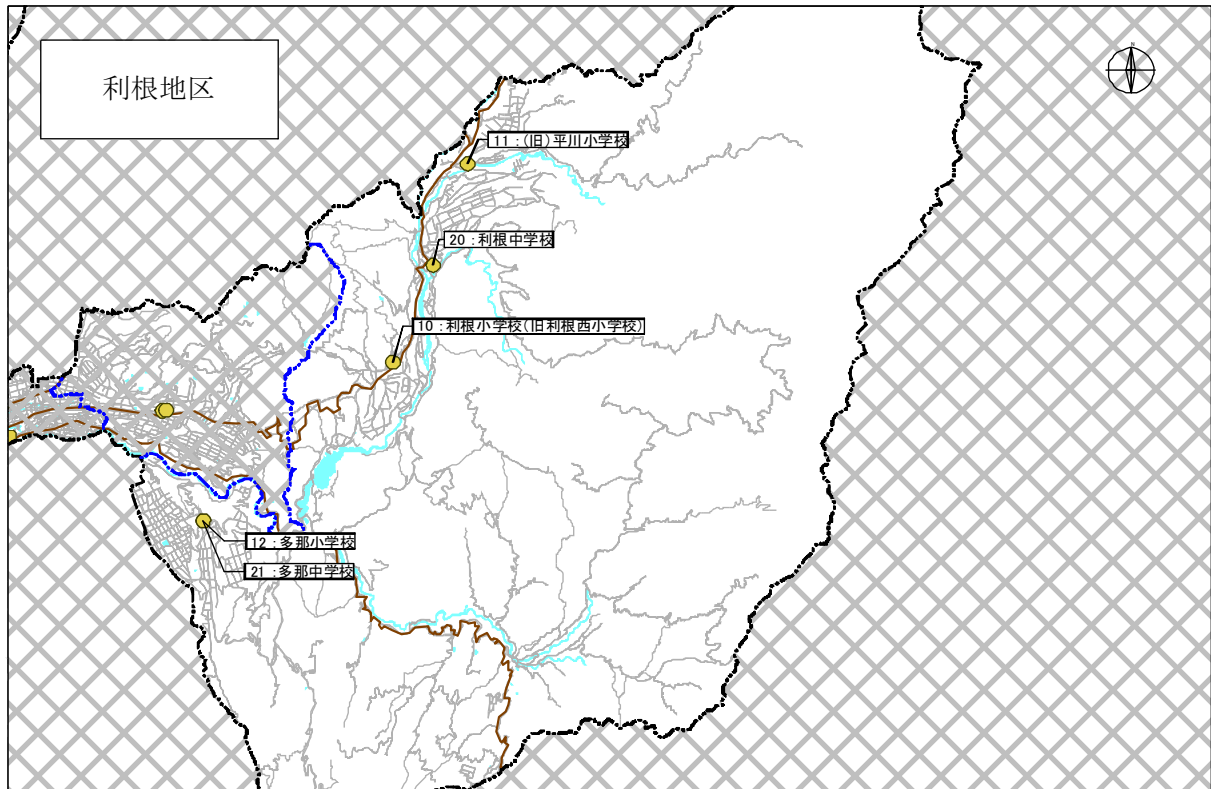


④学校教育系施設

【学校】





図面番号	施設名	所在地	施設総延床面積 (㎡)	建築年度	築年数	耐震化状況※1	避難所指定※2
1	沼田小学校	西倉内町746	6937.00	昭和49(1974)	41	校舎：改修済 体育館：改修済	○
2	沼田東小学校	東原新町1801-1	6399.00	昭和44(1969)	46	校舎：改修済 体育館：耐震性有	○
3	沼田北小学校	高橋場町4898	7813.00	昭和53(1978)	37	校舎：改修済 体育館：改修済	○
4	升形小学校	栄町141	5084.00	昭和48(1973)	42	校舎：改修済 体育館：新耐震	○
5	利南東小学校	上久屋町2135	4604.00	昭和55(1980)	35	校舎：耐震性有 体育館：新耐震	×
6	池田小学校	発知新田町533	4113.00	昭和59(1984)	31	校舎：新耐震 体育館：改修済	○
7	薄根小学校	善桂寺町32	5616.00	昭和43(1968)	47	校舎：改修済 体育館：新耐震	○
8	川田小学校	下川田町540	5081.00	昭和49(1974)	41	校舎：改修済 体育館：新耐震	○
9	白沢小学校	白沢町高平94-1	4772.00	昭和42(1967)	48	校舎：改修済 体育館：改修済	○
10	利根小学校 (旧利根西小学校)	利根町大原1025	2721.00	昭和55(1980)	35	校舎：耐震性有 体育館：新耐震	○
11	(旧)平川小学校	利根町平川839	3405.00	平成2(1990)	25	校舎：新耐震 体育館：新耐震	○
12	多那小学校	利根町多那732	2298.00	昭和43(1968)	47	校舎：改修済 体育館：新耐震	○
13	沼田中学校	東原新町1801-1	8428.00	平成24(2012)	3	校舎：新耐震 (改築済) 体育館：新耐震	○
14	沼田南中学校	戸鹿野町726	6125.00	昭和61(1986)	29	校舎：新耐震 体育館：新耐震	○

図面番号	施設名	所在地	施設総延床面積 (㎡)	建築年度	築年数	耐震化状況※1	避難所指定 ※2
15	沼田西中学校	薄根町3580	6172.00	昭和40(1965)	50	校舎：改修済 体育館：新耐震 (改築済)	×
16	沼田東中学校	横塚町1118	4260.00	昭和63(1988)	27	校舎：新耐震 体育館：新耐震	○
17	池田中学校	発知新田町533	4829.00	昭和58(1983)	32	校舎：新耐震 体育館：新耐震	○
18	薄根中学校	善桂寺町40	6248.00	昭和58(1983)	32	校舎：新耐震 体育館：新耐震	○
19	白沢中学校	白沢町高平75-1	5400.00	昭和53(1978)	37	校舎：改修済 体育館：改修済	○
20	利根中学校	利根町追貝334	6008.00	昭和62(1987)	28	校舎：新耐震 体育館：新耐震	×
21	多那中学校	利根町多那732	594.00	平成22(2010)	5	校舎：新耐震 (改築済)	○

- ※1) 新耐震：新耐震基準で建築された建物。改修済み：旧耐震基準の建物であるが、耐震改修により新耐震基準に準拠済みの建物。耐震性有：旧耐震基準の建物であるが、新耐震基準を満たす建物。要改修：旧耐震基準の建物であり、新耐震基準に準拠するためには耐震改修が必要な建物。不明：旧耐震基準の建物であり、耐震診断を行っていない建物。
- ※2) ○：災害時の避難所に指定されている施設。 ×：災害時の避難所に指定されていない施設。
 避難所とは、被災者が一定期間滞在できる「指定避難」と避難行動要支援者など一般の避難所では生活に支障をきたす人向けの「福祉避難所」のことを指す。

基本方針（方向性）

【統廃合】

・統廃合による適正配置を図る。

【複合化・多機能化】

・地域の拠点施設として、集会施設、子育て支援施設等との複合化・多機能化を検討する。

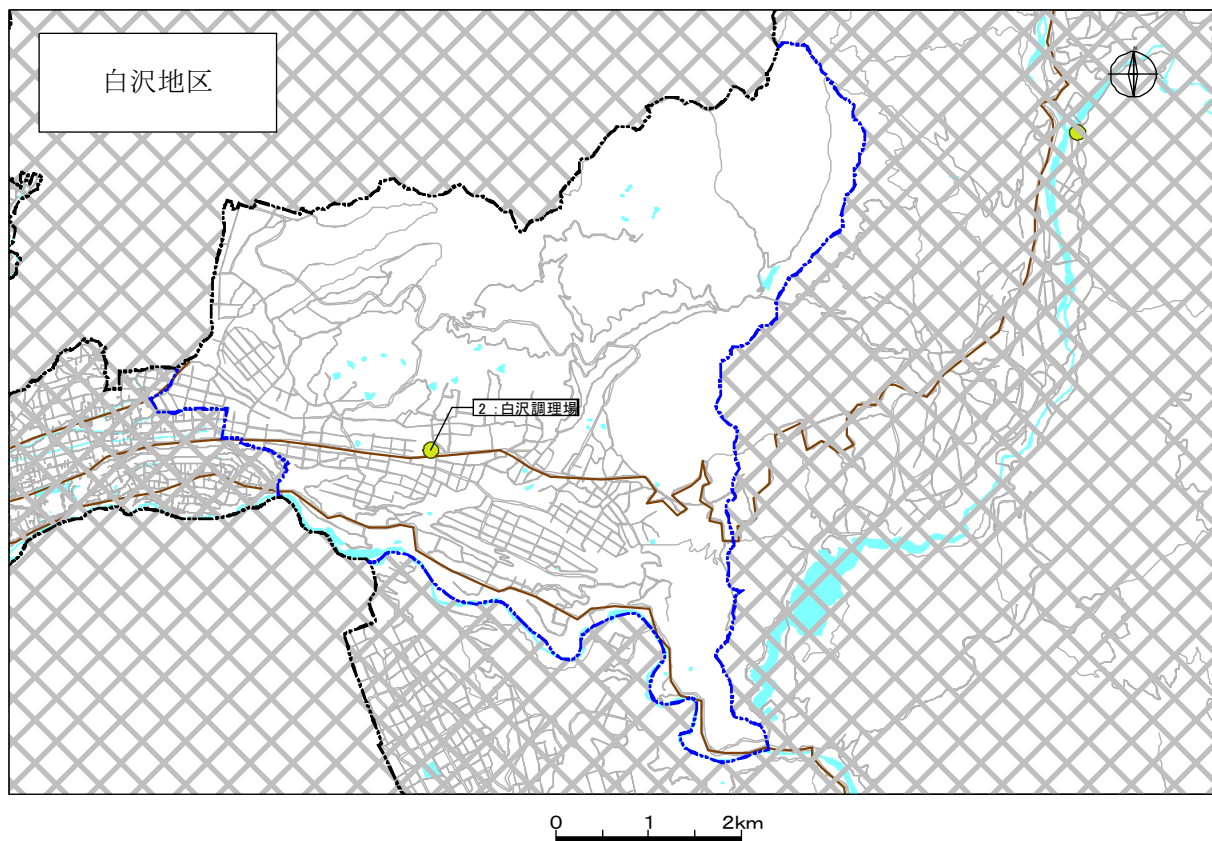
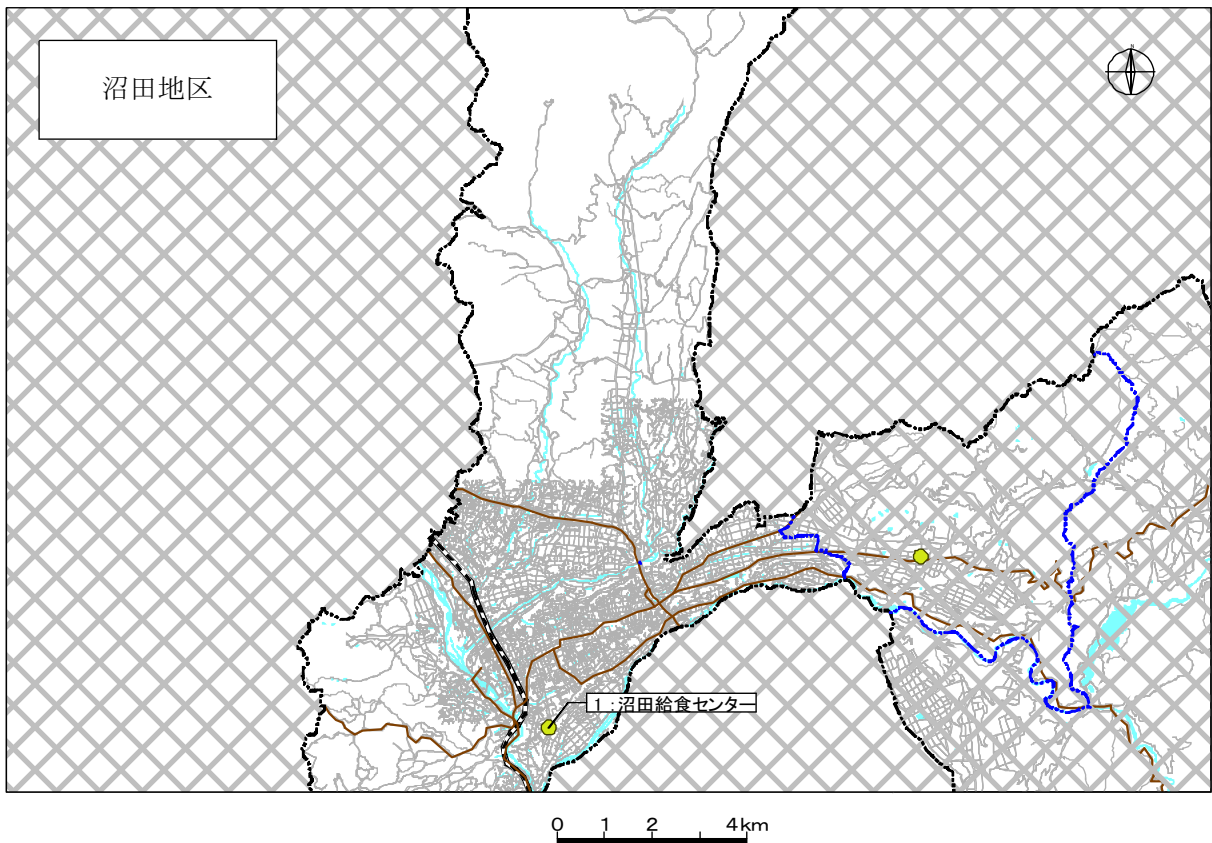
【長寿命化・計画修繕】

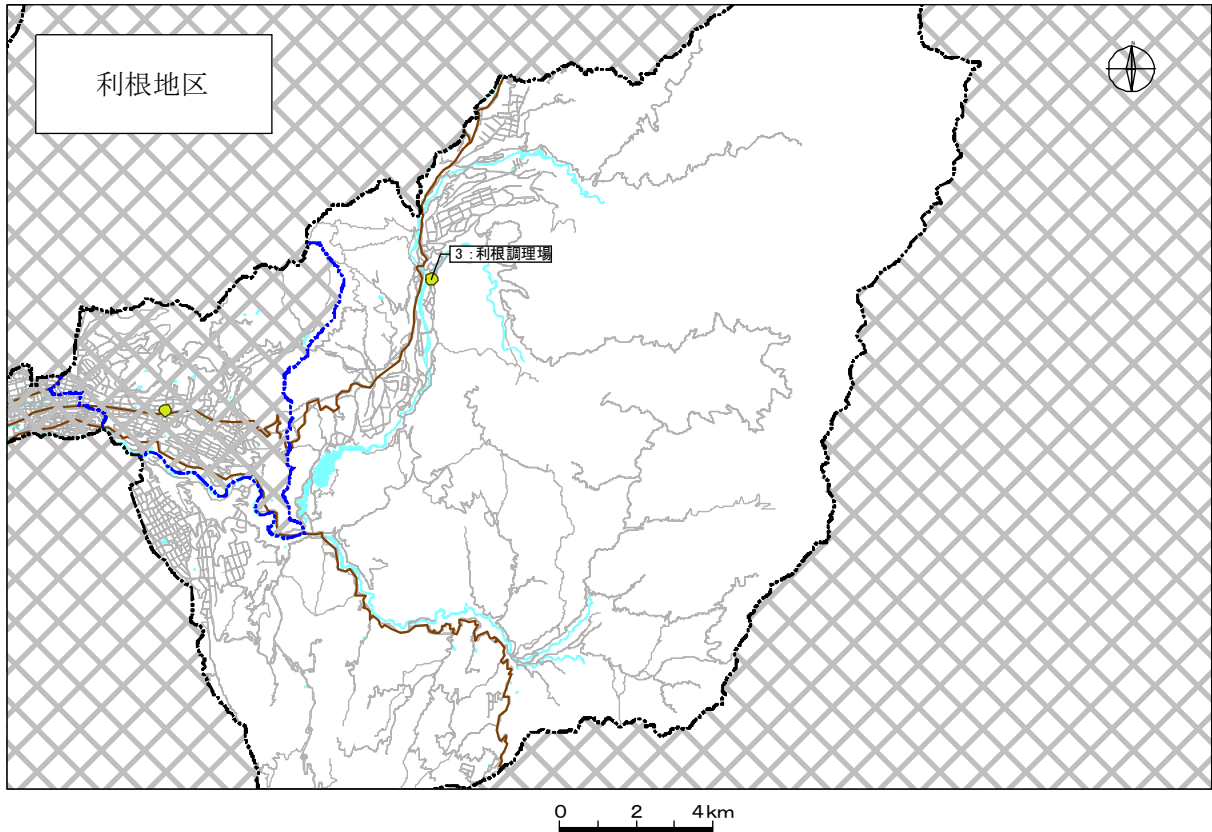
・維持する施設は、予防保全型の維持管理により長寿命化を図る。

【公民連携】

・行政と民間がパートナーを組んだ施設整備を検討する。

【その他教育施設】





図面番号	施設名	所在地	施設総延床面積 (㎡)	建築年度	築年数	耐震化状況※1	避難所指定※2
1	沼田給食センター	戸鹿野町730-1	1888.45	平成12(2000)	15	新耐震	×
2	白沢調理場	白沢町高平94-1	490.00	昭和60(1985)	30	新耐震	×
3	利根調理場	利根町大楊1078-3	458.50	昭和56(1981)	34	不明	×

※1) 新耐震：新耐震基準で建築された建物。改修済み：旧耐震基準の建物であるが、耐震改修により新耐震基準に準拠済みの建物。耐震性有：旧耐震基準の建物であるが、新耐震基準を満たす建物。要改修：旧耐震基準の建物であり、新耐震基準に準拠するためには耐震改修が必要な建物。不明：旧耐震基準の建物であり、耐震診断を行っていない建物。

※2) ○：災害時の避難所に指定されている施設。 ×：災害時の避難所に指定されていない施設。
 避難所とは、被災者が一定期間滞在できる「指定避難」と避難行動要支援者など一般の避難所では生活に支障をきたす人向けの「福祉避難所」のことを指す。

基本方針（方向性）

【統廃合】

・多機能化、複合化を含めた統廃合を検討する。

【長寿命化・計画修繕】

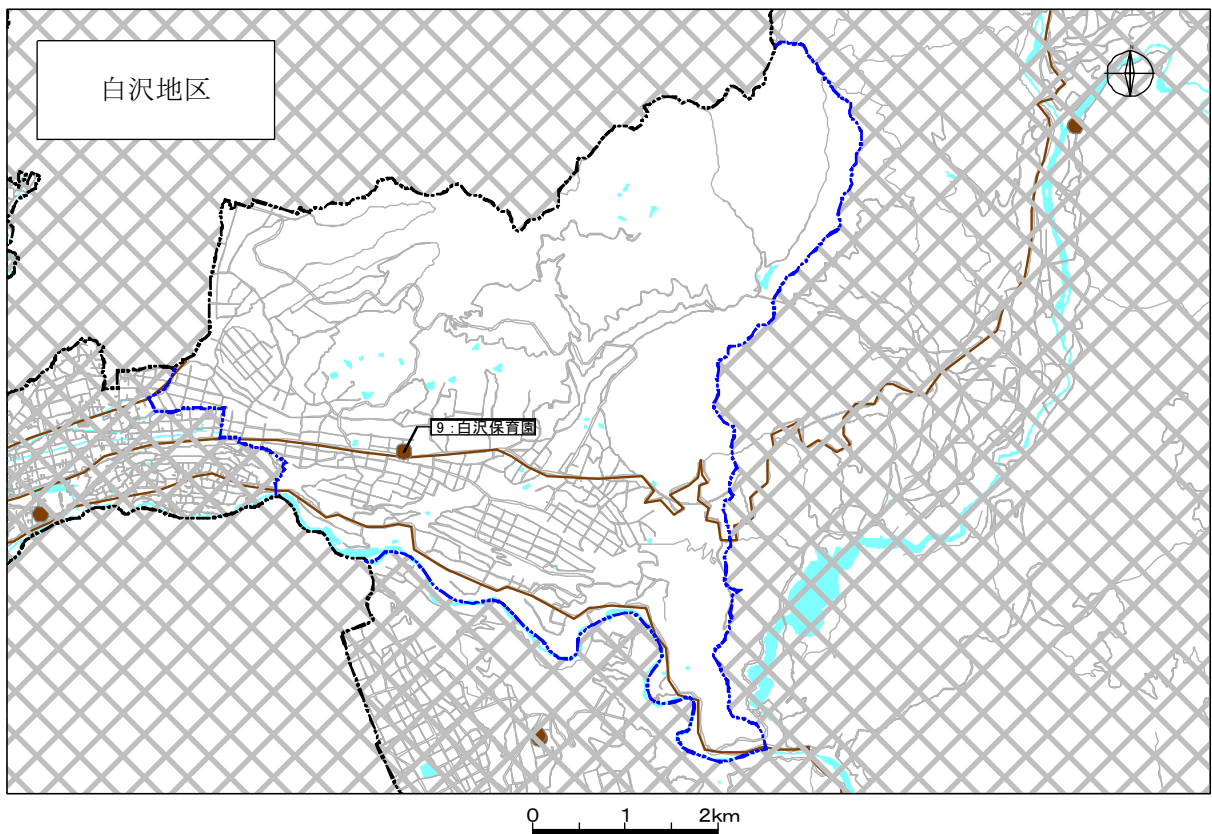
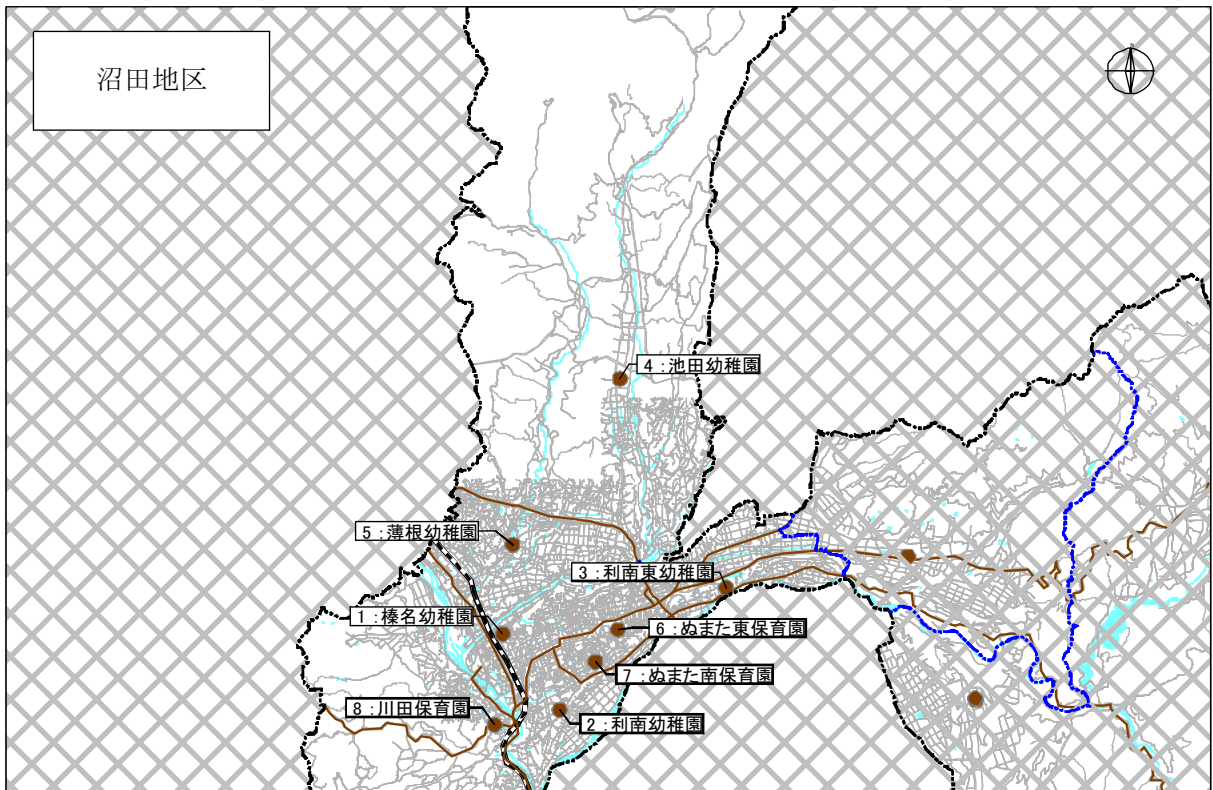
・維持する施設は、予防保全型の維持管理により長寿命化を図る。

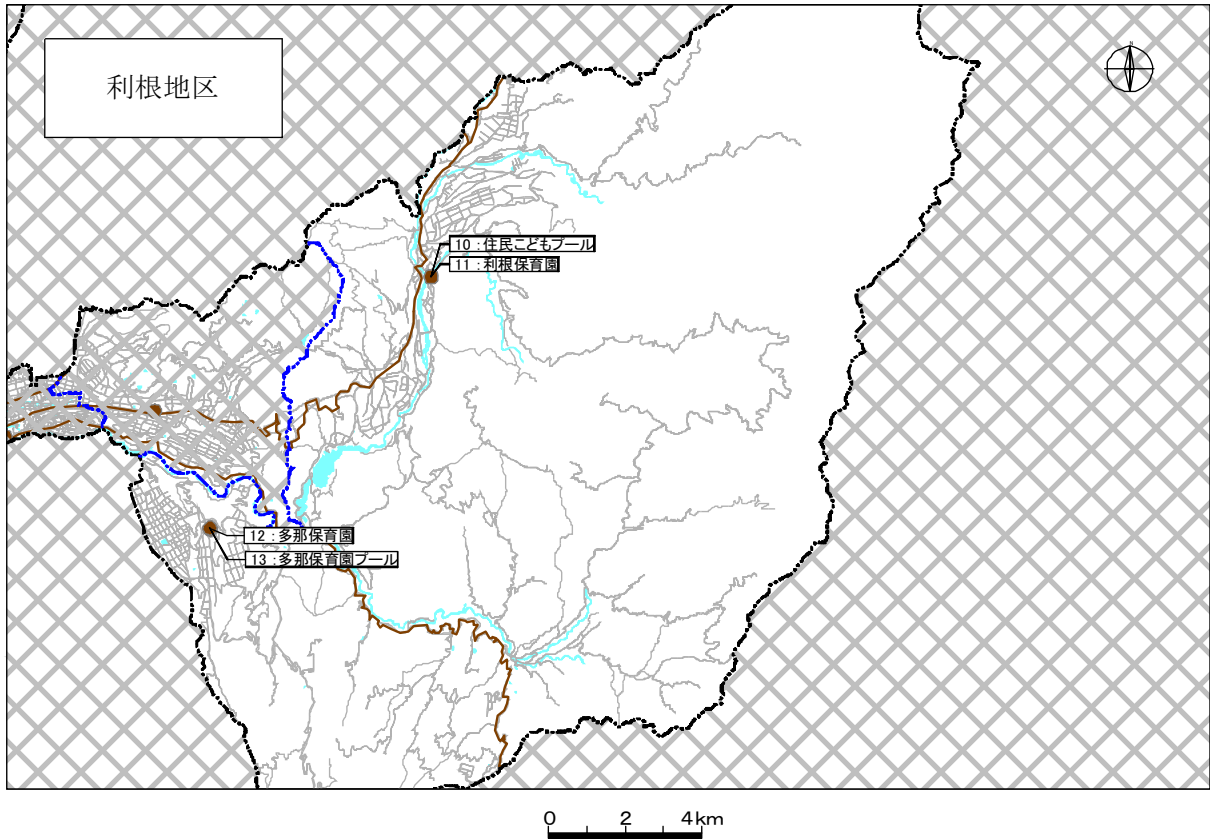
【公民連携】

・行政と民間がパートナーを組んだ施設整備を検討する。

⑤子育て支援施設

【幼稚園・保育園】





図面番号	施設名	所在地	施設総延床面積 (㎡)	建築年度	築年数	耐震化状況※1	避難所指定※2
1	榛名幼稚園	榛名町3271-3	455.00	昭和40(1965)	50	不明	×
2	利南幼稚園	栄町141	609.00	昭和50(1975)	40	耐震性有	×
3	利南東幼稚園	上久屋町2161-2	411.00	昭和57(1982)	33	新耐震	×
4	池田幼稚園	発知新田町488	662.00	昭和51(1976)	39	耐震性有	×
5	薄根幼稚園	善桂寺町78	1006.00	昭和56(1981)	34	耐震性有	×
6	ぬまた東保育園	上原町1801-66	416.83	昭和48(1973)	42	耐震性有	×
7	ぬまた南保育園	東原新町1411-5	809.20	平成13(2001)	14	新耐震	×
8	川田保育園	下川田町540	452.32	昭和47(1972)	43	要改修	×
9	白沢保育園	白沢町高平20	962.50	昭和60(1985)	30	新耐震	×
10	住民子どもプール	利根町大楊1078-2	205.50	平成3(1991)	24	新耐震	×
11	利根保育園	利根町大楊1078-2	848.10	昭和61(1986)	29	新耐震	×
12	多那保育園	利根町輪組890-5	232.98	昭和59(1984)	31	新耐震	×
13	多那保育園プール	利根町輪組867-1	224.00	平成4(1992)	23	新耐震	×

※1) 新耐震：新耐震基準で建築された建物。改修済み：旧耐震基準の建物であるが、耐震改修により新耐震基準に準拠済みの建物。耐震性有：旧耐震基準の建物であるが、新耐震基準を満たす建物。要改修：旧耐震基準の建物であり、新耐震基準に準拠するためには耐震改修が必要な建物。不明：旧耐震基準の建物であり、耐震診断を行っていない建物。

※2) ○：災害時の避難所に指定されている施設。 ×：災害時の避難所に指定されていない施設。
 避難所とは、被災者が一定期間滞在できる「指定避難」と避難行動要支援者など一般の避難所では生活に支障をきたす人向けの「福祉避難所」のことを指す。

基本方針（方向性）

【統廃合】

・施設の多機能化、複合化を含めた統廃合を検討する。

【民営化】

・民営化が可能な施設は民営化を検討する。

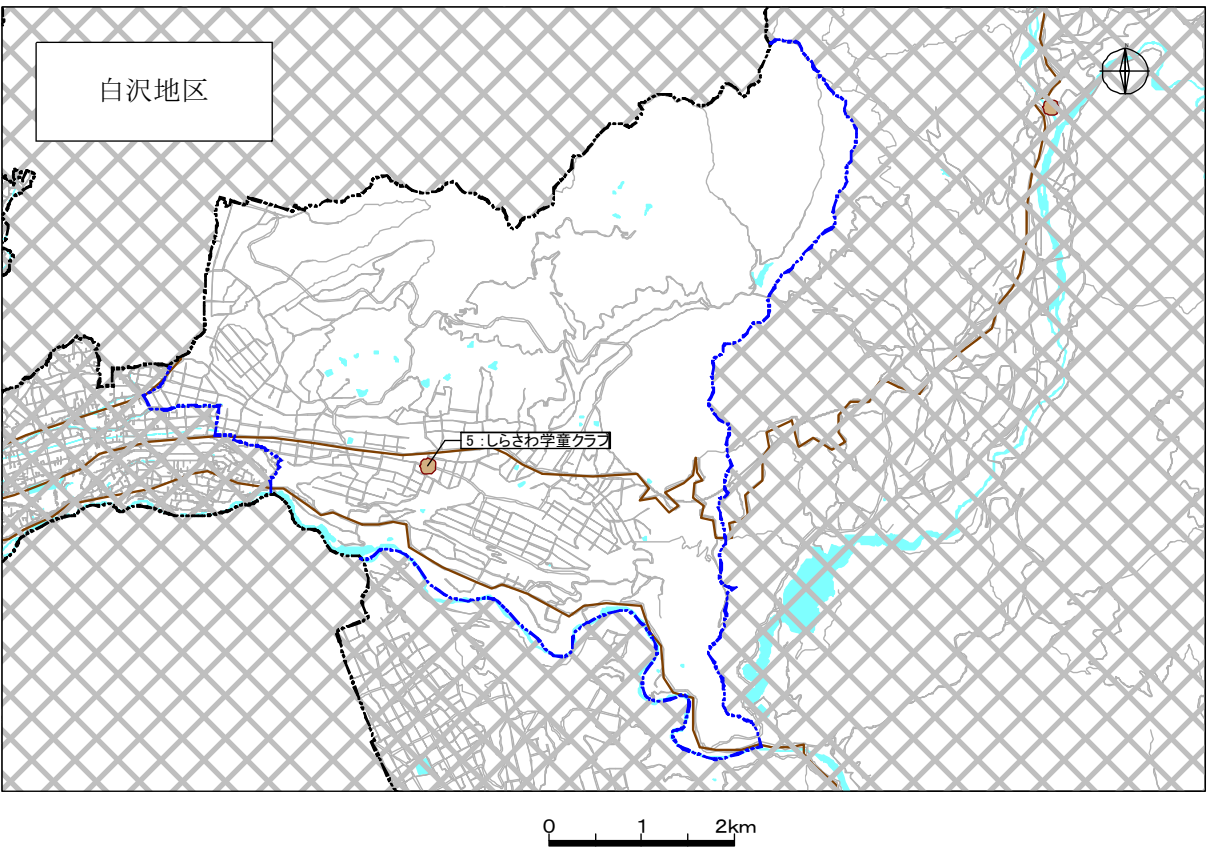
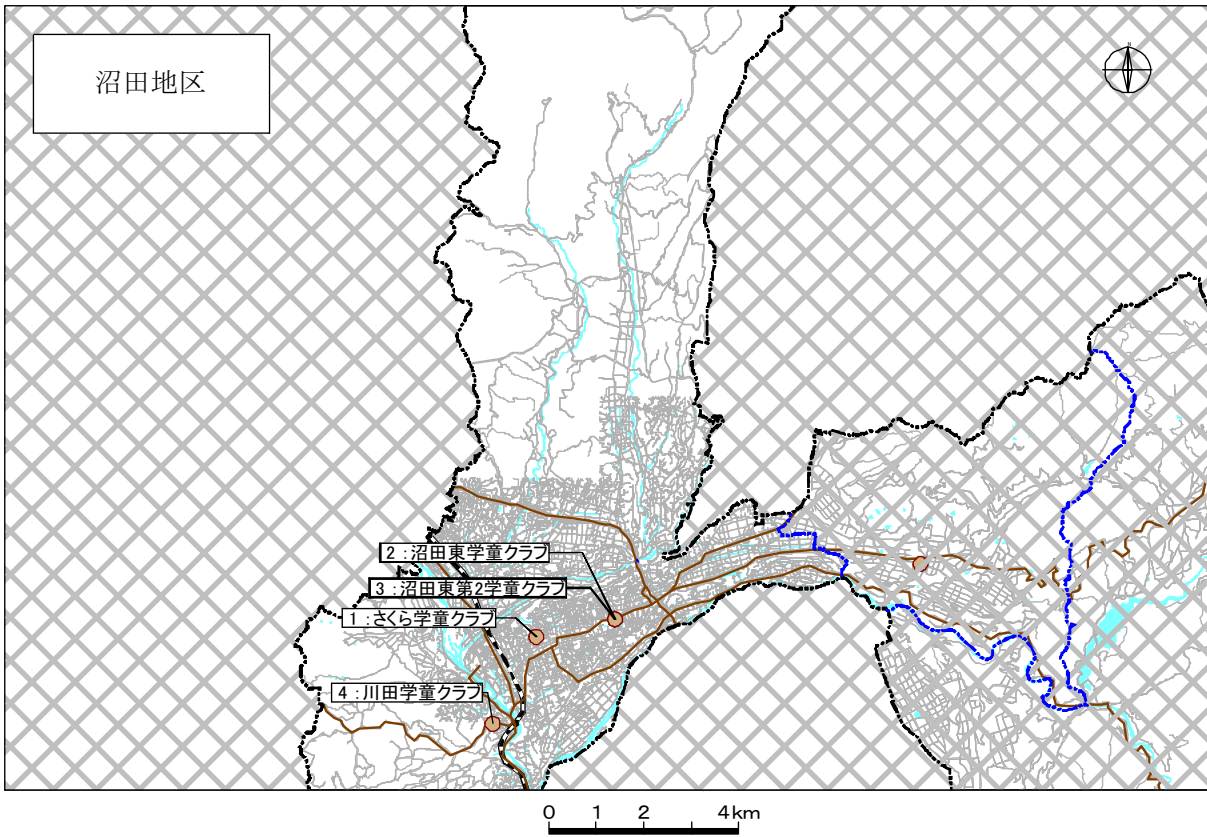
【公民連携】

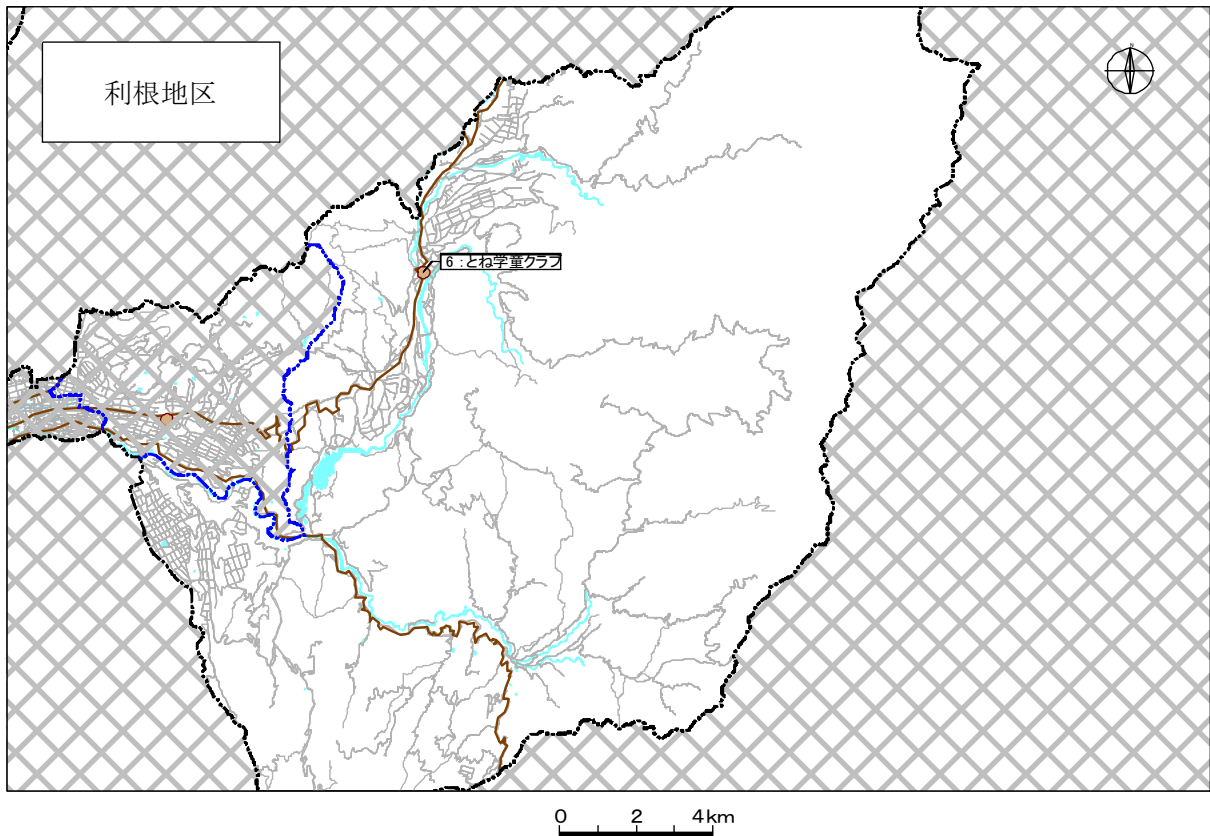
・行政と民間がパートナーを組んだ施設運営を検討する。

【長寿命化・計画修繕】

・維持する施設は、予防保全型の維持管理により長寿命化を図る。

【児童施設】





図面番号	施設名	所在地	施設総延床面積 (㎡)	建築年度	築年数	耐震化状況※1	避難所指定※2
1	さくら学童クラブ	西倉内町746	162.31	昭和54(1979)	36	改修済	×
2	沼田東学童クラブ	東原新町1801-1	129.60	昭和44(1969)	46	不明	×
3	沼田東第2学童クラブ	東原新町1801-1	987.00	昭和35(1960)	55	要改修	×
4	川田学童クラブ	下川田町540	83.79	昭和50(1975)	40	改修済	×
5	しらさわ学童クラブ	白沢町平出73-1	95.64	平成16(2004)	11	新耐震	×
6	とね学童クラブ	利根町追貝16-1	260.68	平成5(1993)	22	新耐震	×

※1) 新耐震：新耐震基準で建築された建物。改修済み：旧耐震基準の建物であるが、耐震改修により新耐震基準に準拠済みの建物。耐震性有：旧耐震基準の建物であるが、新耐震基準を満たす建物。要改修：旧耐震基準の建物であり、新耐震基準に準拠するためには耐震改修が必要な建物。不明：旧耐震基準の建物であり、耐震診断を行っていない建物。

※2) ○：災害時の避難所に指定されている施設。 ×：災害時の避難所に指定されていない施設。
 避難所とは、被災者が一定期間滞在できる「指定避難」と避難行動要支援者など一般の避難所では生活に支障をきたす人向けの「福祉避難所」のことを指す。

基本方針（方向性）

【複合化・多機能化】

・他施設との多機能化、複合化を検討する。

【公民連携】

・行政と民間がパートナーを組んだ施設運営を検討する。

【長寿命化・計画修繕】

・今後とも維持する施設は、予防保全型の維持管理により長寿命化を図る。